

明るい未来に向かって、新たなる門出

猪苗代・翁島・千里地区



月輪・長瀬・吾妻地区



Pick Up

今月のイベント

猪苗代支援学校 町内企業と開発 オリジナルパン

試食する二瓶町長に、パンの魅力を紹介する
(左から)川原田さん、島田さん、星さん



昨年の12月12日に同校で行われたコラボパン発表会の様子

猪苗代支援学校高等部の生徒は1月19日、町役場を訪れ、町内のベーカリー店「ドモンパン」と共同開発したオリジナルパンの完成を二瓶盛一町長に報告。島田紳さん(3年)、川原田星空さん(2年)、星奏斗さん(1年)の3人は、町特産品を使って商品開発した経緯などを説明しました。

生徒が考案したパンは、磐梯山をイメージし、そばの実ときな粉をまぶした「ぼんだい山パン」、万能調味料「うまくてごめん山菜」を使用した「2色エビ」、猪苗代湖の川エビをパン生地に入れて焼き上げた「エビ塩パン」の3種類。これらの商品は、ドモンパンで曜日限定で販売されています。

同校では「ふくしまの未来を創るFukurum(フクラム)基金」を活用してパンを開発。町を盛り上げようと地域振興活動に取り組んでいます。

今月の表紙



【撮影日】 1月11日
【撮影場所】 学びいな

二十歳を祝う会に出席した(左から)佐藤爽乃さん、菊地未来さん、齋藤瑳和さん。同じ小中学校で学んだ3人は、それぞれの夢を胸に、新たな一歩を踏み出しました。

マチイロ

マチを好きになるアプリ



ios用 Android用



LINE やメールで町から情報を配信しています。ぜひ登録を!

Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 03 明るい未来に向かって、新たなる門出
祝 令和8年 二十歳を祝う会
- 06 まちのわだい
- 08 「笑顔つむぐりレー」/地域おこし協力隊通信
- 09 ホットニュース/スクールトピックス
- 10 いなわしろタウンページ
- 14 暮らしの情報広場
- 16 みんなの美術館/食生活改善推進員コーナー



祝 令和8年 二十歳を祝う会

令和8年二十歳を祝う会は1月11日、学びいなどで開かれました。平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた計85人が二十歳を迎え、色鮮やかな振袖やスーツを身にまとい、式典に臨みました。

式典では、二瓶盛一町長が「自らの人生を切り拓いてください。自分らしく未来を拓く人になってください。そのためには『自分らしさを伸ばすこと』『伝える喜びを感じる』『仲間と共に学ぶこと』です。これからの主役は皆さんです」と式辞を述べ、エールを送りました。また、一人一人の名前が読み上げられた後、二瓶町長が各地区の代表者に成人証書を手渡ししました。

出席者を代表して高久浩輔さんと伊藤瑞恵さんが「私たちが無事にこの日を迎えられたのは、これまで育ててくれた家族やご指導いただいた先生、地域の皆さんのおかげです。心から感謝します。これからは、多くの人たちとの絆を大切に、希望、責任、そして郷土への誇りを胸に、社会に貢献していきます」と誓いの言葉を述べました。式典終了後に参加者たちは、友人や恩師との久しぶりの再会を喜び合い、思い出話に花を咲かせました。

二十歳を迎えて 会場にいた皆さんに、どんな大人になりたいかや将来の夢などを聞きました。

自分の仕事を通して、もっと活気のある福島県にしたい。



二瓶 莉奈さん(扇田)

楽しいことにも苦しいことにも、果敢に挑戦する大人になりたい。



筧間 莉斗さん(北高野)

人にも動物にも寄り添える、優しい動物看護師になりたい。



佐藤 萌音さん(都沢)

感謝を忘れずに、これからも楽しく頑張っていきたい。



星 駿汰さん(蜂屋敷)

結婚を後押しできる、ウェディングプランナーになりたい。



加藤 咲良さん(上戸駅前)

後悔しないように、何事にも挑戦していきたい。



佐藤 颯太さん(扇田)

4月から介護職に就くので、しっかり頑張りたい。



濱口 柚さん(烏帽子)

地域に恩返しできるように、救命の仕事に就きたい。



六角 匠さん(金曲)

自分らしく頑張っていきたい。なるようになる。



本田 彩華さん(本町)

システムエンジニアになって、みんなの生活を良くしたい。



古川 大雅さん(松橋)